

紅藻サンプルからの PCR プロトコル

前処理

溶解液組成

溶解液		Final 濃度
SNET	Tris·HCl pH8.0	20mM
	EDTA	5mM
	NaCl	400mM
	SDS	0.3%
ProteinaseK		200 µg/ml

エタノール保存の紅藻サンプル(微量、1mg 以下でも可)に上記溶解液 25 µL を添加する。

55 °C、一晩インキュベートする。

95 °C、10 分間インキュベートし、ProteinaseK を失活させる。

PCR

溶解処理液を精製水で 5 倍に希釈し、PCR 反応液に添加する。(*)

PCR 反応液組成 [20 µL 反応系]

2x Ampdirect Plus	10 µL
Nova Taq™ Hot Start DNA Polymerase(5U/ µL)	0.1 µL
10 µM 5' -Primer	1 µL
10 µM 3' -Primer	1 µL
Sample(*)	0.5 µL
Distilled water	up to 20 µL

10 µL 反応系でも可

プロトコルは京都大学の畑博士からご提供いただきました。